

令和元年度 熊本大学公開講座

フェスタ  
国立大学2019

# 経済学講座

～ミクロ経済学における数学の役割について考える～

現代の社会においては、消費者の商品購入や企業の商品販売に関する問題、市場に関する問題等、様々な経済の問題があります。経済理論の分野では、分析対象とする経済の状況を数学を用いてモデル化して、問題の要因やその解決策等について、経済学の概念を用いて考察していくことが多くあります。本公開講座では、ミクロ経済学について学び、ミクロ経済学の問題を解くことを通じて、経済学における数学の役割について考えていきます。

**日時** 2019年10月25日(金)・11月8日(金)・11月22日(金)  
12月6日(金)・12月13日(金) 10:50～11:50

**会場** 熊本大学 教育学部 2-A講義室(熊本市中央区黒髪2丁目40-1)

**講師** 熊本大学大学院人文科学研究部 大野 正久 准教授

**受講料** 全5回・6,300円 **募集人数** 15名※ただし、最低募集人員に達しない場合は開講を中止する場合がございます。

**対象者** 高校数学の微分の基本的な知識を有する方

## 【開講スケジュール】

第1回	10月25日(金)	微分と限界の概念
第2回	11月8日(金)	企業の利潤最大化問題について
第3回	11月22日(金)	家計の効用最大化問題について
第4回	12月6日(金)	ゲーム理論の考え方
第5回	12月13日(金)	独占市場と複占市場

受講生  
募集

申込締切 10月7日(月)【先着順】

お問い合わせ・お申込みはこちらまで

熊本大学研究・産学連携部社会連携課  
(公開講座担当)

TEL 096-342-3121

(受付時間/平日9:00～16:00)

FAX 096-342-3239 MAIL manabou@jimu.kumamoto-u.ac.jp